

I 国際バカロレア選抜について

近年我が国では、少子化、生産年齢人口の減少、グローバル化の進行とともに、イノベーションの創出が求められるなど、大きな変化に直面しています。

このため、自ら課題を設定し、あらかじめ決まった正解のない問題に解を見だし、他者と協調しつつ、実現力や主体的に学び考える力などを備えた人材育成が喫緊の課題となっています。

国際バカロレア（IB：International Baccalaureate）は、主体的に学び考える力、コミュニケーション能力や異文化を受容する力、論理的思考力、課題発見・解決能力などを育成する有益なプログラムであり、鹿児島大学は、国際バカロレア資格取得者が我が国の人材育成に求められている上記の能力・資質等を備えていると考えています。

こうした認識のもと、時代を切り拓く人材を育成するための入学試験として、国際バカロレア選抜を実施します。

II 募集人員

「III 出願資格及び出願要件」別表1のとおり

III 出願資格及び出願要件

次の各号をすべて満たす者

- 1 スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書（IB フルディプロマ）を2023年4月以降に授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
- 2 国際バカロレア資格の取得において、次の(1)及び(2)に該当する者
 - (1) 言語A（母語）を日本語により Higher Level（以下「HL」と略。）又は Standard Level（以下「SL」と略。）で履修し成績評価が4以上の者、又は言語B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者あるいは SL で履修し成績評価が7の者
※ 法文学部法経社会学科においては、言語A（母語）を日本語により HL で履修し成績評価が4以上の者に限ります。
※ 法文学部人文学科においては、言語A（母語）を日本語により HL で履修し成績評価が4以上の者、又は言語B（外国語）について「日本語」を HL で履修し成績評価が6以上の者に限ります。
 - (2) 本学が指定する別表1の科目を履修し、かつ、成績評価を指定している科目については、その評価も満たしている者
- 3 以下の学部・学科については、IB フルディプロマのスコア（45点満点）が次の条件を満たしていること。
法文学部法経社会学科：30点以上、医学部医学科：38点以上、共同獣医学部共同獣医学科：37点以上

※ 各学部が定める数学に関する出願要件として指定する科目は、Higher Level 又は Standard Level のみを指定することとし、Analysis and Approaches、Applications and Interpretation のどちらの科目を選択していても構いません。

※ 出願要件における成績評価や IB フルディプロマのスコアについては、出願時には在籍する（又は出身の）学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「IB 最終試験の予測スコア証明書（Predicted Grades）」の成績により確認しますが、合否判定時には「IB 最終試験の成績評価証明書（Transcripts of Grades）」の成績により改めて確認し、出願要件における成績評価や IB フルディプロマのスコアを満たしていない場合は合格の対象とはなりません。

別表1 国際バカロレア選抜の募集人員・出願資格及び出願要件2(2)の履修指定科目・選抜方法等

学部	学 科 等		募集人員	出願資格及び出願要件 2 (2) の履修指定科目 注：HL = Higher Level、 SL = Standard Level	選抜方法等	
法 文 学 部	法経社会学科	法学コース	各募集単位とも若干人	グループ 3 「個人と社会」 から 1 科目 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
		地域社会コース・経済コース		グループ 3 「個人と社会」 から 1 科目 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)、 又は数学 (HL 又は SL で成績評価が 4 以上)		
	人文学科	多元地域文化コース		指定なし	書類審査により選抜します。	
		心理学コース		数学 (HL 又は SL)		
教 育 学 部	学校教育教員養成課程	初等教育コース (一般)		各募集単位とも若干人 注1	グループ 1 「言語と文学」 グループ 2 「言語獲得」 グループ 3 「個人と社会」 グループ 4 「理科」 グループ 5 「数学」 グループ 6 「芸術」 から 1 科目 (HL で成績評価が 4 以上)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。
		中等教育コース	国語			
			社会			
			英語			
			数学			
			理科			
			技術			
			家政			
			音楽			
			美術			
			保健体育			
		特別支援教育コース				
	理 学 部	理学科 (括り枠) ※		若干人	数学 (HL) 物理、化学、生物から 1 科目 (HL)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。
医 学 部	医学科		2 人 注2	数学 (HL) 物理、化学、生物から 2 科目 (うち 1 科目は HL)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
	保健学科	看護学専攻	各募集単位とも若干人	物理、化学、生物から 1 科目 (HL 又は SL)		
		理学療法学専攻		物理、化学、生物から 1 科目 (HL)		
		作業療法学専攻				

(次頁へつづく)

※ 理学部理学科に括り枠で入学した学生は、1年次はプログラムを決めず、2年次進級時に自分の適性に合ったプログラムを選択することができます。

(前頁からつづく)

学部	学 科 等		募集 人員	出願資格及び出願要件 2 (2) の履修指定科目 注：HL = Higher Level、 SL = Standard Level	選抜方法等		
歯学部	歯学科		2 人 注3	英語（言語 A の場合は HL 又は SL で成績評価が4以上、言語 B の場合は HL で成績評価が3以上又は SL で成績評価が4以上） 数学（HL で成績評価が4以上） 物理、化学、生物から2科目（うち1科目は HL で、いずれも成績評価が4以上）	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、受験者に面接用資料を作成させ（作文、40分）、それらに基づき日本語で行います。		
工 学 部	先進工学科	機械工学プログラム	各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理	2科目(うち 1科目は HL)	書類審査により選抜します。	
		電気電子工学プログラム					
		海洋土木工学プログラム		数学(HL 又は SL) 物理、化学から1科目			2科目(うち 1科目は HL)
		化学工学プログラム					
		化学生命工学プログラム		数学(HL 又は SL) 化学			2科目(うち 1科目は HL)
		情報・生体工学プログラム					
	建築学科	建築学プログラム	数学(HL 又は SL) 物理、化学から1科目	2科目(うち 1科目は HL)			
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)	各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物		から1科目	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。	
農学科	数学(HL 又は SL) 物理(HL)、化学(HL)、生物(HL)		から1科目				
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物	から1科目	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。		
	水産学科				書類審査により選抜します。		
共同獣医学部	共同獣医学科	各募集単位 とも若干人	数学(HL 又は SL) 物理、化学、生物から2科目	3科目(うち 2科目は HL)	書類審査及び面接により選抜します。 面接は、日本語で行います。		
	畜産学科		数学(HL 又は SL) 物理(HL)、化学(HL)、生物(HL)			から1科目	

注1 教育学部学校教育教員養成課程初等教育コースの音楽及び保健体育については、国際バカロレア選抜の募集はありません。

注2 医学部医学科の入学手続完了者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜（後期日程）の募集人員に含めます。

注3 歯学部歯学科の入学手続完了者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜（前期日程）の募集人員に含めます。